

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 7月21日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	プロセス計算機において、過度現象記録装置「入出力装置2 AC異常」と「AC電源異常」の警報発生が認められたため、当該装置の電源を停止。 なお、過度現象記録装置は廃止措置において使用することのない設備のため、電源を停止しても通常の監視・操作に影響はない。	GⅢ	7月16日
2	4号機	換気空調系タービン建屋排気ファン(B)出口流量(U41-FICS-216B)において、実際の流量に対し低い指示値を示していることが認められたため、当該計器を点検・調整。 なお、タービン建屋排気ファン(B)を待機とし、タービン建屋の排気は(A)号機と(C)号機の2台により100%流量を確保できていることから、指示値低下によるタービン建屋空調設備への影響はない。	GⅢ	7月15日
3	その他	火災発生時の対応として構内に配備している化学消防ポンプ車1台の助手席側モニタにおいて、画面の左半分が表示されないことが認められたため、当該モニタを交換・修理。 なお、運転席側モニタは正常であり、圧力や流量等はアナログ計器で確認できるため消火活動に影響はない。	対象外	7月9日